

地域 の力

でとも に支えあ う

IMAGE

「地域福祉」というと、何か わかりづらいと

いう印象をもっている人も多いようです。

そこで、右のように読んでみると、「地域福祉」が私たちの日常の暮らしにおいて、大切なものとしてイメージできませんか？

つまり、「地域福祉」とは、私たちの“生活”そのものであって、すべての人に関係するもっとも身近な福祉（ふだんの・くらしの・しあわせ）なのです。

- ち ちいさなことから
- い いっぽずつ
- き きんじょのみんなとはじめよう！
- ふ ふだんの
- く くらしの
- し しあわせづくり！



ある市民の支えあい物語



それまでは、お互いにそれほど干渉しあわないお隣さんでした。

ある日、庭の植木が伸びてお隣さんへ落ち葉が入りこんでしまい、申し訳なく「すみません」と落ち葉を掃除しました。

「そんなお互い様だから」と一緒に掃除をしてくださり、これがきっかけでお茶を飲み、趣味や色んなお話しをするようになりました。

やがて、コミュニティのサロンに一緒に通うようになり、サロンでもたくさんの新しい仲間ができました。

いつしか、顔を見なくなった仲間を心配し家を訪ねたり、食事を差し入れたりするようになりました。自分の体調が悪くなったときは、買い物のお手伝いをしてくださる方もいました。

落ち葉から始まったつながりは、支えあいに広がりました。

「地域福祉」がめざすものは？

地域で生活するすべての市民と、地域の団体、福祉サービス事業者、企業、行政などと一緒に、生活の課題に取り組む中から、お互いを認めあい、支えあい、助けあいながら、あたたかいまちづくりをめざしましょう！ 主役は「あなた」です！





「地域福祉」って？

私たちは、地域の人とふれあい、支えあう中で生活してきました。

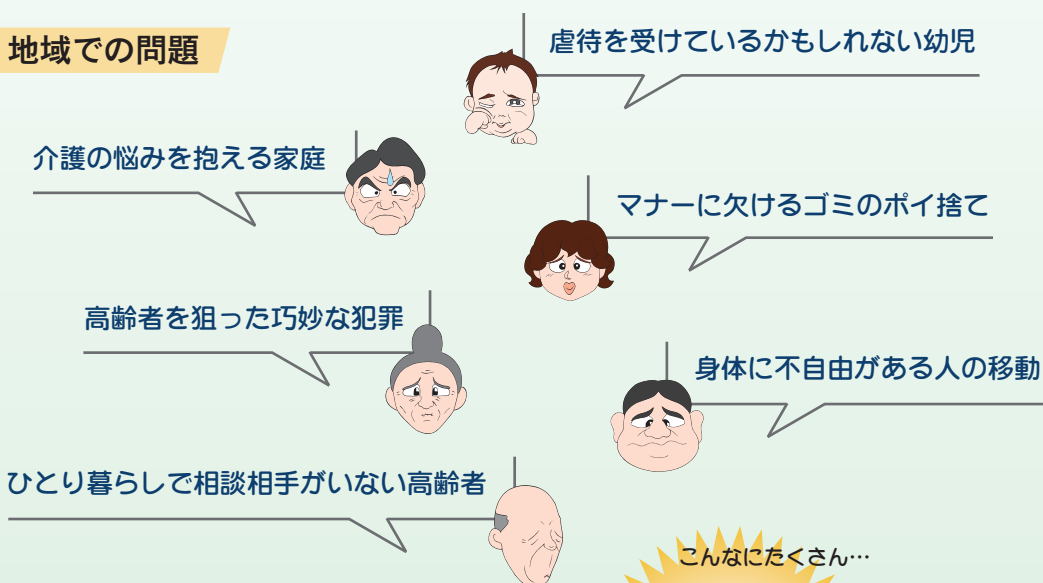
「ふれあい」には、家族、学校・会社の仲間、公園・近所での遊び友だちや隣のおじさん、おばさんたちとのふれあいなど、たくさんのふれあいがあります。

ところが、最近はそのようなふれあいがなかなかもてなくなってきました。その要因の一つとしては、豊かで便利な時代になり、人の力を借りることが少なくなってきたことが考えられます。

この豊かさと便利さによって、私たちはお互いを支えあい、助けあおうとする意識が薄れ、また、昔ながらの近所づきあいも少なくなり、人との「ふれあい」や「支えあい」が次第に少なくなってきたのです。

こうした生活状況や社会・経済状況を背景に、私たちの住む地域には、さまざまな問題が生じるようになりました。

地域での問題



こうした地域の問題は、まだまだ他にもあります。

誰もが安心して、安全で健やかに暮らすためには、そこに住む私たち市民自らが地域と向きあい、一人ひとりにできることを形にして、地域のつながりの中で支えあうことができれば、みんなのしあわせが実現できると思います。

まちづくりをすすめてみましょう



問い合わせ先

市福祉事務所社会支援係 ☎ 1311 1267

ボランティア活動に参加してみませんか？

ボランティアを始めるには？

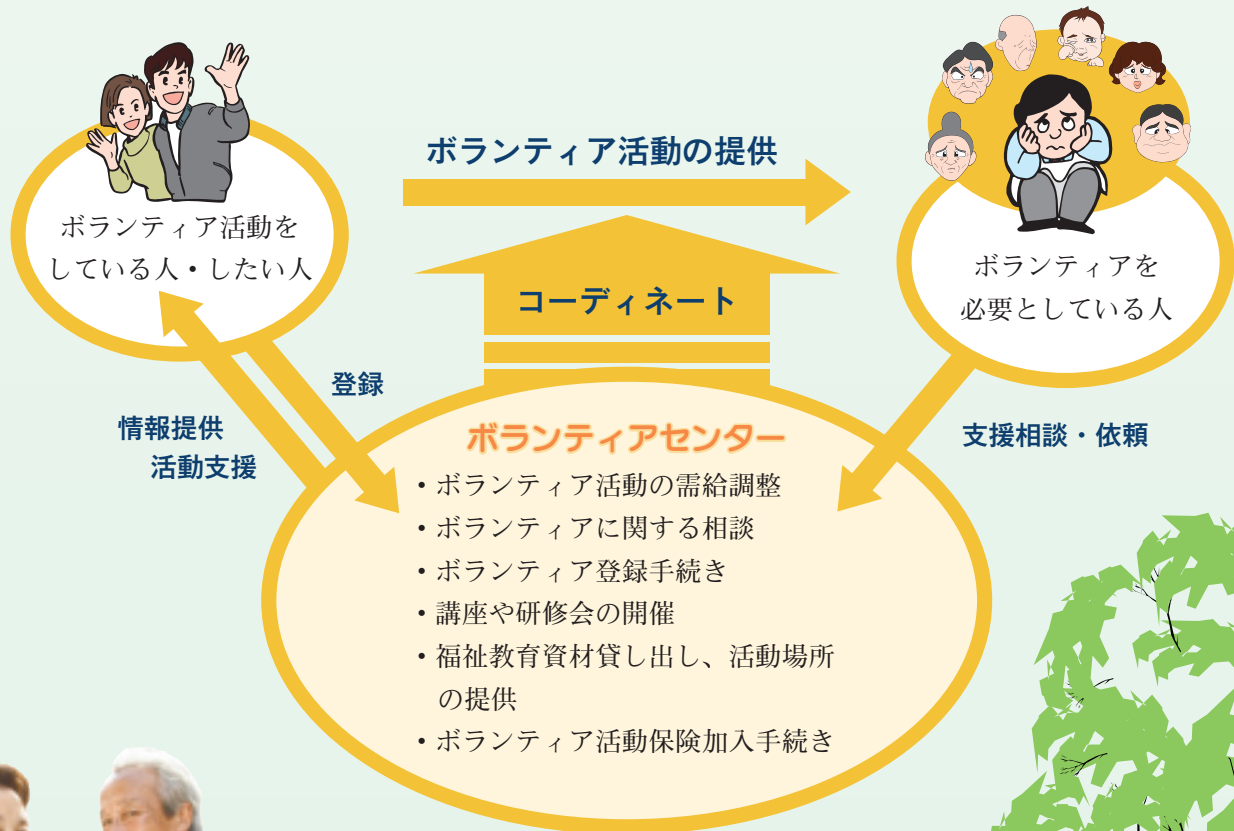
自分ができること（やりたいボランティア）は何か、考えてみましょう。興味や関心があること、好きなこと、身近なことなどで、自分の生活スタイルに負担がかからず、余裕をもってできることが大切です。

そして、ボランティアを始める前に、ボランティアセンターへの登録とボランティア活動保険への加入をおこなしましょう。ボランティアセンターに登録すると、ボランティアに関する相談や情報提供、研修講座などの支援が得られ、ボランティア活動が行いやすくなります。また、ボランティア活動保険は、万一の備えとして低額で加入することができ、ボランティアセンターで手続きを行っています。

伊佐市ボランティアセンターのご案内

ボランティア活動をしたい人と、ボランティアの手助けがほしい人との橋渡し役という調整の仕事をしています。その他、地域でボランティア活動をしている各種団体などと連携を図りながら、いつでも誰でも参加できるボランティア活動の拠点づくりを行い、市民が共に支え合うことによって、心豊かに暮らすことができるまちづくりをめざしています。

ボランティア活動を応援する窓口ですので、わからないこと、困ったことなど何でも気軽に相談してください。



問い合わせ先

伊佐市社会福祉協議会ボランティアセンター

(本所) 伊佐市菱刈前目7 1 1 - 1 ☎ 26 4 1 2 0

(支所) 伊佐市大口元町1 4 - 1 ☎ 23 0 0 1 1

